競争優位性

技術を見通し、磨き続ける力と、顧客ニーズに応じて製品・事業を発展させてきた取り組みが相互に作用し、現在の事業基盤を支えています。これらは短期間で構築できるものではなく、持続的な収益力と安定した事業基盤の源泉となっています。

1 コア技術の融合による最適ソリューション

競争軸

- パワー半導体と電源機器の融合技術
- 高効率・高信頼な製品設計
- 顧客ニーズに応じた最適な設計力
- 回路設計・制御設計の高度化

創出価値

高効率・高信頼を実現し、エネルギーコスト削減と安定稼働に貢献

2 開発から保守までの一貫体制

競争軸

- 開発から保守までの一貫体制
- 長年培ったノウハウの蓄積
- 厳格な品質保証プロセス
- きめ細かなアフターサービス

創出価値

長年にわたる信頼関係を構築し、リピート受注につながる安定収益基盤を形成

3 市場の変化や多様なニーズへの対応力

競争軸

- 多様な産業分野への展開力
- 環境変化に対応した柔軟な開発力
- 製品ポートフォリオの拡充
- グローバル市場への対応力

創出価値

市場環境の変化に強い事業基盤を実現し、持続的な成長につなげる

知的財産戦略

保有特許件数
（2026年4月現在）

国内 **125**件　海外 **70**件

技術と事業を支える知的財産活動

経営理念「社会に価値ある製品を」のもと、電力変換・制御技術と半導体技術を融合させた付加価値の高いパワーエレクトロニクス製品の創出に取り組んでいます。技術開発と知的財産の緊密な連携により、開発成果を無形資産化することで自社の事業基盤を強固なものにしていきます。

知的財産への投資

当社グループの知的財産への投資は、単なる出願業務にとどまらず、「拓く」「創る」「守る」という戦略的な観点からリソースを配分しています。

拓く
- 開発着手前の段階から特許情報を通じて技術動向を把握
- 自社技術の差別化を図る情報収集・分析活動に注力

創る
- 「技術開発は特許で完結する」との意識のもと、開発成果を国内外で広く確実に権利化する

守る
- 新製品に対する他社知的財産の侵害予防調査を計画・事業化段階から網羅的に実施
- 知的財産リスクの未然防止を徹底

知的財産ポートフォリオの最適化

戦略的な知的財産投資と、開発者一人ひとりが知的財産活動を「成果の証」として捉える風土づくりを通じて、変化の激しいグローバル環境下においても、当社グループの核である「お客様の期待を超える技術力」と「安心を提供する三社電機」らしさを一層強化していきます。